議案第７号

令和３年度　入域料事業計画

・依然として新型コロナウイルス感染症拡大の影響による登山者数推移の不透明感は否めませんが、前年度実績を踏まえ例年並みの入込を見込んだ計画とします。
・入域料収受活動の効率化を目指し、収受率を考慮しながら収受員の配置日等コストの適正化を図ります。

１　実施内容

（１）収受個所　　①笹ヶ峰登山口　　②燕温泉登山口　③新赤倉登山口
　　※新赤倉登山口は、スカイケーブルの運行状況により検討
（２）収受期間　　令和３年７月１日（木）から 10 月 31 日（日）まで
（３）収受方法
①笹ヶ峰登山口
・土日祝日及び繁忙期は午前５時から 10 時までは収受員を配置
・上記以外の時間は、協力金箱による収受活動
②燕温泉登山口　　③新赤倉登山口
・終日協力金箱による収受活動
・現地掲示物管理及び協力者記念品配布のため、地元事業者に管理委託

（４）金額　　５００円（任意）

２　入域料充当事業

（１）ライチョウ保護対策事業
妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務
予算額：１，５００，０００円
箇　所：ライチョウ平
内　容：環境改善事業
・イネ科除去作業
・令和２年度実施地におけるモニタリング

（２）登山道整備事業
妙高山・火打山地域における登山道整備事業
予算額：１，８８０，０００円

３　その他

（１）妙高ツーリズムマネジメントとの連携により、入域料協力者が観光施設等で割引特典（例：入浴割引など）を受けることができる取組を実施
（２）入域料充当事業の広報（ホームページや収受箇所における掲示）
（３）山岳用携帯トイレの普及啓発（笹ヶ峰登山口及び燕登山口）